

令和4年度
教育課程研究集会

小学校 生活

生活科における
「主体的・対話的で深い学び」の実現
に向けた授業改善について

奈良県教育委員会事務局
学ぶ力はぐくみ課
堺 隆宏

主体的な学びの視点による指導

表現を行い伝え合う活動の充実を図る

振り返り

自分自身の成長への気付き

新たな活動に挑戦する姿

対話的な学びの視点による指導

他者との協働や伝え合い交流する活動により、児童の学びを質的に高める

深い学びの視点による指導

気付いたことを基に考え、新たな気付きを生み出し関係的な気付きを獲得する学びを実現する

気付きの質を高める

気付きとは

- ・対象に対する一人一人の認識
- ・児童の主體的な活動によって生まれるもの
- ・知的な側面だけでなく、情意的な側面も含まれる
- ・「あれっ」「どうして」「なるほど」などのように何らかの心の動きを伴って気付くもの
- ・気付きは、確かな認識へとつながるもの

気づきの質を高める

気づきの質が高まった

- ・無自覚だった気づきが自覚される
- ・個別の気づきが関連付けられる
- ・自分自身についての気づきが生まれる

生活科は、特に自分自身についての気づきを大切にしている

気づきの質を高める

気づきの質を高めるための学習指導

- ・試行錯誤や繰り返す活動を設定する
- ・伝え合い交流する場を工夫する
- ・振り返り表現する機会を設ける
- ・児童の多様性を生かし、学びをより豊かにする

気づきの質を高める

多様な学習活動を行う

第3 指導計画の作成と内容の取扱い 2

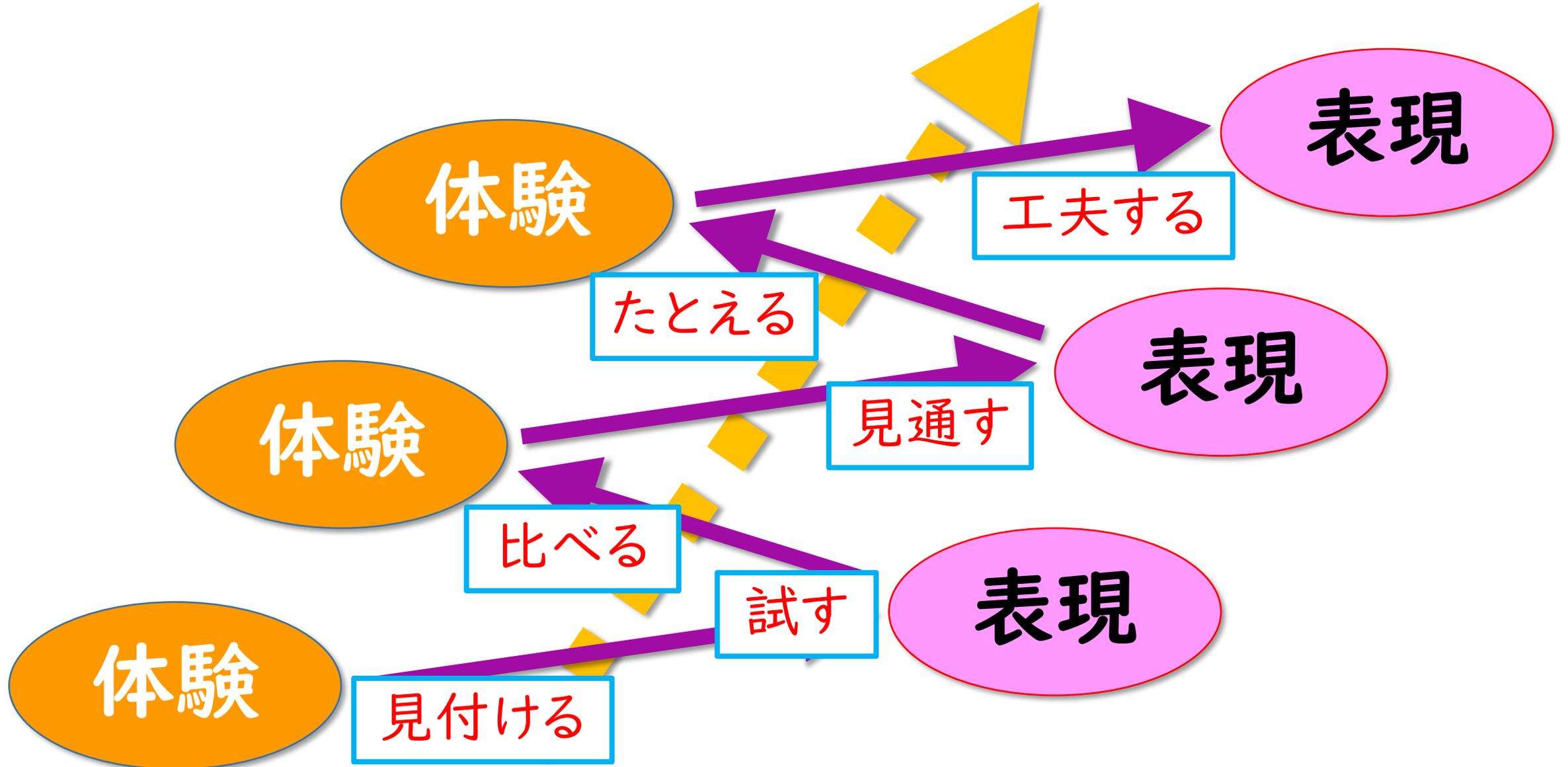
(3) 具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考えることができるようにするため、**見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫する**などの**多様な学習活動**を行うようにすること。

生まれた気づき

次に考えるきっかけ

一つ一つの気づきが関連付けられた気づきへと質的に高まる

気づきの質を高める



授業づくりのポイント

体験を深い学びにする

①伝える活動

無自覚→自覚

はっきり

②意見交換する活動

個別→関連付く

しっかり

③振り返る活動

自分自身への気付き

くっきり